

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年7月18日

大阪府知事 殿

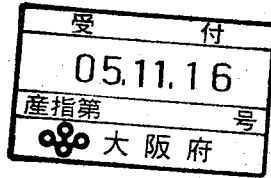
提出者

住 所 和泉市下宮町428番地

氏 名 株式会社サノヤ産業 佐野圭一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0725-92-3500



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社サノヤ産業
事業場の所在地	和泉市下宮町428番地
計画期間	令和5年4月1～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	07 建物総合解体
②事業の規模	1140万円
③従業員数	10人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・解体工事がれき類（コンクリート塊）→再生処理業者に委託して、再生碎石として再資源化 木くず→再生処理業者に委託して、チップ（合材用、燃料用）として再資源化

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
 代表取締役 (廃棄物処理統括責任者)  
 ↓  
 現場代理人 (廃棄物担当)  
 ↓  
 工事担当責任者

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (2022年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	排 出 量	33 t	112.8 t
	(これまでに実施した取組) 分別機を導入し、土砂とがれき類を選別すること 小割機でコンクリートガラを破碎		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	排 出 量	30 t	100 t
	(今後実施する予定の取組) 分別機を導入し、土砂とがれき類を選別すること 小割機でコンクリートガラを破碎し、選任者を配置し、搬出する。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 解体現場で、できるだけ分別し、搬出する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
769 t	1387.87 t	49.67 t	— t
【目標】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
750 t	1300 t	40 t	— t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	全処理委託量	33 t	112.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	－
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	－
－ t	－ t	－ t	－ t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	－
769 t	1387.87 t	49.67 t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①廃プラスチック類	②建設系混合廃棄物
	全処理委託量	30 t	100 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			



【目標】			
③がれき類	④コンクリート破片	⑤木くず	—
750 t	1300 t	40 t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

